

行政報告

6月市議会定例会における行政報告の概要をお知らせします。

▶ 4月27日開催の コンプライアンス調査推進特別委員会

元職員との面会については、5月12日に元職員の雇用主である会社の顧問弁護士に、違算の経緯等について聞きたい旨を依頼し、5月25日付けで同弁護士からは、令和4年1月12日付け市への通知書の「回答協力の依頼はしないように」との申し入れと同様の回答がありました。屋内プール増築設計業務の違算については、正しく積算すると予定価格が変わり、落札者も変わることも判明し、大変遺憾であると捉えており、再発防止に向けた対策を講じております。また、違算のあった設計図書により執行した入札において、落札者と契約を締結したことにつきましては、重く受け止めております。

▶ 令和4年度土砂災害防止功労者表彰受賞

令和3年3月に地すべり災害が発生した来海沢地区について、深夜に発生した災害にも関わらず、一人の犠牲者も出さず、迅速な避難行動を完了できた地区として、国土交通大臣表彰を受賞されました。



写真左から 竹田消防長、米田市長、神喰区長、松澤副区長

▶ 大系線利用促進輸送強化期成同盟会 第1回振興部会の開催

5月19日に大町市において、大系線沿線の自治体、商工団体等で構成し、JR西日本がオブザーバーとして参加する第1回振興部会が開催されました。今後は、持続可能な路線としての様々な方策が議論されることとなります。

▶ 日本ジオパークネットワーク理事長の交代

5月26日に開催された令和4年度日本ジオパークネットワーク総会の承認を得て、5月28日をもちまして市長が理事長を退任いたしました。今後は、新たな理事長を支え、日本ジオパークの更なる発展に向けて関わって参りたいと考えております。

▶ 各地域の夏祭り・花火大会

新型コロナウイルス感染症の影響で、昨年、一昨年と2年続けて中止となっておりました各地域の夏祭りや花火大会が、今年度は内容を調整したうえで開催することが決定されました。早川大花火大会を皮切りに、おうみ花火大会、糸魚川おまんた祭り、能生ふるさと海上花火大会と、4週にわたり開催されます。感染予防に努めながら、3年ぶりの夏のイベントをお楽しみいただきたいと考えております。

▶ 「えちごトキめきリゾート雪月花 特別便」 の運行

大系線全線開通65周年を記念し、糸魚川市民に加え、小谷村・白馬村の皆様の参加枠も設け、「夏休み満喫!親子ツアー 雪月花と直江津D51レールパークの旅」を実施します。好評いただきました昨年同様、糸魚川一直江津間の片道を雪月花にご乗車いただけるほか、車内では、糸魚川市内飲食店の特別なお弁当の提供や、直江津D51レールパークの入場券もセットになっているなど、えちごトキめき鉄道と、沿線の魅力を満喫できる内容となっております。この機会に、皆様から気軽に雪月花を体験いただき、鉄道を身近に感じていただくとともに、鉄道施設や景観、食材といった沿線の魅力を再発見し、夏休みの思い出のひとつとしていただきたいと考えております。

▶ 令和4年度公共事業関係予算の 当初内示状況

市営事業は、31件で概算17億3千万円の内示がありました。県営事業は、50件で概算50億6千万円、国の直轄事業は、10件で概算50億3千万円となっております。補助対象事業費は変更となる場合もあります。

▶ 令和3年度の決算状況

一般会計の決算額は、歳入が303億7千万円、歳出で281億7千万円となり、差引22億円が令和4年度への繰越金となります。繰越財源を除く実質の繰越金は、19億1千万円ではありますが、すでに令和4年度予算で6億2千万円を計上しておりますので、残りは、約12億9千万円となっております。今後もより健全な財政運営に努めて参ります。

健康づくりセンター屋内プール増築設計業務の違算に伴う一連の管理監督責任を重く受け止め、市長の給料の20%・1ヶ月分を減額する議案を議会に提出し、可決されました。